

龍涎香の島・奄美で 海の贈り物を受け取っていく

発見、寄贈、展示、体験へ。約8年前の一通の連絡から始まり、奄美の海洋文化と子どもの学びへ広がっている地域活動の紹介資料です。

発見

寄贈

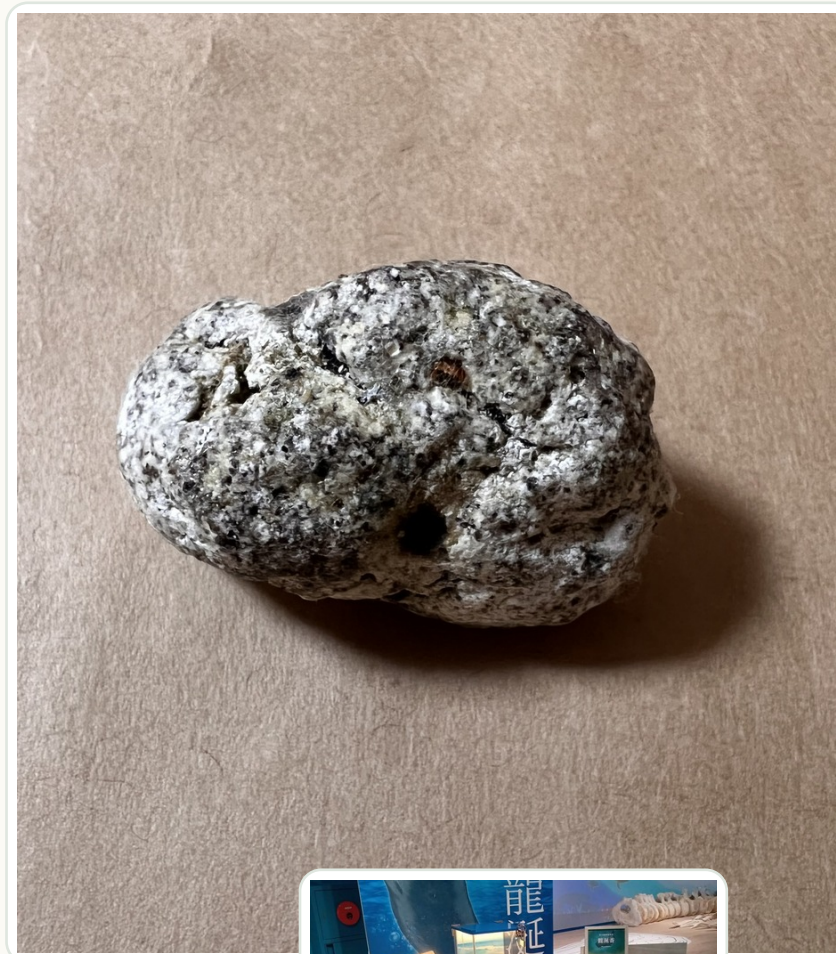
常設展示

香り体験

地域資料

紹介資料 詳細版

公益的な普及・教育・地域連携活動としての奄美支部



龍涎香を、海の循環・地域文化・子どもの学びへ

日本龍涎香協会 奄美支部は、龍涎香を「高価な珍品」として煽るのではなく、海の循環、地域文化、子どもの学び、香りの体験へつなげるための地域活動です。

アンバーgrisジャパンは、任意団体として始まった龍涎香の研究・普及活動と、商取引や専門的な鑑定を担う有限会社を分けて活動しています。奄美支部は、公益的な普及・教育・地域連携の名称として「日本龍涎香協会」を使っています。

任意団体アンバーgrisジャパン

教育・講演・子ども教材・支部活動など、公益的な普及活動を担います。

有限会社アンバーgrisジャパン

鑑定・寄贈・商品開発・資料提供など、専門的な確認と実務を担います。



見つける、確かめる、学ぶ、香る。

奄美支部の活動は、入り口を分けておくことで、地域の人、先生、施設、海に関わる方が必要な形で参加しやすくなります。

01

無料鑑定

浜辺で見つけたものを、写真・動画・段階的な確認で相談できる窓口。
専門鑑定の無償化により、発見の入口を広げています。

02

子ども向け教材

クジラ・黒潮・漂着物・ビーチクリーンを学ぶ無料PDF教材。奄美市・
奄美市教育委員会の後援を取得しています。

03

調香講座・香り体験

龍涎香や天然香料を実際に嗅ぎ、香りを身体で感じる講座・ワークショ
ップ。奄美での講演会や体験会へつなげます。

04

奄美支部

発見・寄贈・展示・体験・ビーチクリーンへ広がる地域活動。奄美の人
たちが主役になり、AGJが支えます。

約8年前の連絡から、奄美の物語が動き出した

● 始まり

お茶会で耳にした「龍涎香」という言葉をきっかけに、高地道代さんが調べて吉田恭隆代表へ連絡。

● 調査

奄美がかつて龍涎香の産地だったという記憶や地域資料を集め、島で伝える活動の根拠を整えていきました。

● 発見

奄美市笠利町の海岸で龍涎香が見つかり、地域紙でも希少な香料として報じられました。

● 広がり

発見は、寄贈・展示・香り体験へとつながり、奄美の海洋文化を伝える入口になりました。



このページの新聞画像は、発見者の顔写真を使わない共有用画像に差し替えています。

2025年11月、奄美市へ龍涎香を寄贈

有限会社アンバーgrisジャパンから奄美市へ龍涎香を寄贈。奄美の海から届いた贈り物を、地域で受け取り、未来へ伝える象徴的な出来事になりました。



- 個人の珍品として閉じず、公共性のある場所で学べる形へつなげる。
- 新聞掲載やSNSでの共有を通じ、地域の記憶として残していく。
- 寄贈をきっかけに、展示・講演・香り体験へ活動を広げる。

寄贈の意味

海から届く偶然を、地域の学びに変える。その橋渡しが奄美支部の役割です。

奄美海洋展示館で、見て・香って・学べる場所へ



寄贈された龍涎香は、奄美海洋展示館で常設展示につながりました。展示館という公共の場へ置かれることで、龍涎香は地域の海洋文化と学びの入口になります。

実物展示

実物として見る入口。

香り体験

香りを体感する入口。

解説パネル

海の循環を学ぶ入口。

関連商品

関心を次へつなぐ入口。

講演・教材・ビーチクリーンへ広がる

奄美市で龍涎香の歴史や鑑定法を紹介する講演・体験会を開催。来場者は香りを確かめながら、海の循環や環境保全の意味に触れました。

- 香りを実際に嗅ぎ、身体感覚として龍涎香を理解する。
- 子ども向け教材では、クジラ・黒潮・漂着物・ビーチクリーンを一つの物語として学ぶ。
- ビーチコーミングとビーチクリーンをつなげ、海に出る理由を増やしていく。



大切にしていること: 龍涎香を「高い香料」として煽るのではなく、マッコウクジラ・漂着物・ビーチクリーン・地域の記憶をつなぐ場として伝えていきます。

地域の人为主役になり、AGJが支える

奄美支部では、奄美の人たちが中心になって活動し、アンバーgrisジャパンが鑑定・監修・発信を支えます。

高地 道代 / 支部長

約8年前、龍涎香を知りたいという思いから吉田恭隆代表へ連絡。地域資料や昔話の手がかりを集めながら、奄美側の活動の中心を担ってきました。

石川 恵 / 副支部長

元水族館トレーナー。海の教育や体験活動へつなげる役割を担い、来場者や子どもたちが海の生き物と環境に触れる機会を支えています。

奄美で見つけた海の贈り物を、奄美の人たちが中心になって受け取り、AGJと展示館が支える。それが、この活動の基本姿勢です。

共有用リンクと資料

Webページでは、活動概要、奄美の物語、展示、メンバー、資料ダウンロードをまとめて確認できます。関係者への共有はこのURLまたはQRコードを使ってください。

公式ページ

<https://ambergrisjapan.com/amami-branch/>

短縮版リーフレット

<https://ambergrisjapan.com/amami-branch/amami-branch-short.pdf>



日本龍涎香協会 奄美支部

発見、寄贈、展示、体験へ。